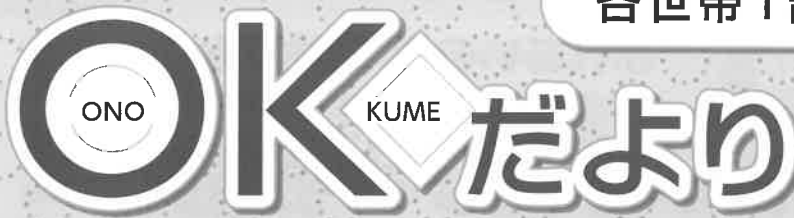


各世帯1部ずつお取りください!!



～いつかあなたのお役に立ちます～



▲HPはこちら

第15号

令和5年9月発行

キッチンカーフォーチュン

in グループホームさんこう

グループホームさんこうが、地域貢献として駐車場を開放しています。そこに、フォーチュンのキッチンカーが来ています。

第2、第4金曜日の11時～13時ぐらまでの間、営業に来られているそうです。

場所を提供しているグループホームさんこうの田中さん、「地域の人のご利用大歓迎です。交流の場になればいいと思っています」と言われていました。

フォーチュンの森田さんにお話を聞くと、「就労継続支援A型事業として、農作業やIT、食品加工に力を入れ、その一つとしてキッチンカーを営業しています。無農薬野菜や薬草のパワーを取り入れた食品作りに力を入れています。久米のそらともりの近くに山を購入し、フォーチュン村を作り、利用する方の桃源郷を目指しています」と言われ、障がい者の就労支援に多方面で取り組まれている印象でした。



予約注文、イベント・移動販売のご依頼などお待ちしております。お近くの方、大判焼き食べに来ませんか？

お弁当
大¥600
小¥500



- プレーン生地 つぶあん・カスタード ¥120
- よもぎ生地 つぶあん・カスタード ¥150

カレー ¥500



お問い合わせ先

●キッチンカーフォーチュン

TEL.997-7333 担当 森田

●グループホームさんこう 南土居町131-1

TEL.975-3300 担当 田中

今回の

注目記事

ふれあいの風 来住町から～

！！ 優しく温かなオカリナ教室 !!



講師 杉本 詠二 先生

今回は、来住町で開かれているオカリナ教室に取材に行ってきました。場所は来住集会所。講師は今治明德短期大学で介護福祉の講師をされている杉本詠二先生。様々な場所でオカリナ教室を無償で開催しているオカリナ奏者でもあります。

実際に教室に入った時の第一印象は「優しくて、温かい」でした。オカリナという楽器が醸し出す温かい音色に加え、講師の杉本先生曰く「教室に通われる生徒さん達の優しい雰囲気」なんだそうです。見学して、話を聴きながら、何より感じたのは、杉本先生が終始笑顔で和やかな雰囲気を作り出している事。初対面でもすっと受け入

れて頂けました。

この事業は、地域交流の一環として松山市が行っており、人権啓発課来住ふれあいセンターが主催しています。オカリナ教室での練習の成果は、地域のお祭り等で発表され、地域交流の貴重な機会となっています。

今年度、来住町では6月5日を初回に、今回は5度目の開催でした。月に3回のペースで開催されており、9月からは来住ふれあいセンター



での開催予定です。どなたでも参加可能で、お試しの方にはオカリナの貸し出しもあり、初心者でも始めやすいよう配慮されています。生徒さんの中には、紹介で参加された初心者の方も多く在籍しており、参加してみると楽しくてオカリナを購入された方もいらっしゃるそうです。オカリナに興味のある方は一度見学されてみてはいかがでしょうか？



9月からは
ここで!!



お問い合わせ先

松山市人権啓発課 来住ふれあいセンター
089-976-0988 大澤

松山市認知症初期集中支援チームについて

超高齢社会を迎えている日本。

みなさんの住んでいる小野・久米地区も例外ではありません。

小野の高齢化率は31.8% 久米の高齢化率は25.5%となっています。

長寿になれば認知機能が衰えてくるのは自然なことです。が、生活に支障がでるようになってくると何らかの手立てが必要になってきます。

認知機能の低下と生活への支障についてチェックをしてみましょう。

松山市には認知症初期集中支援チームというものがあ、必要に応じて専門家チームが認知症の早期診断、早期対応への道筋をたててくれます。お問い合わせは包括支援センター小野・久米まで。

チェックをしてみて、以前との変化に気づいたらかかりつけ医や専門医の受診を考えましょう。

- 時間や場所の感覚が不確かになった
- 慣れた道でも迷う
- 病院からもらった薬の管理ができない
- 最近、身だしなみに気がつかなくなった
- 同じことを何度も言ったり、聞いたりする
- 今まで簡単にできていたことができなくなった
- よく探し物をしたり、盗られたと人を疑う

やってみよう!
物忘れ
チェックリスト



お問い合わせ先

松山市地域包括支援センター小野・久米

TEL.089-970-3761

「考えてみませんか? 運転免許の自主返納」

最近、よくニュースを賑わす高齢者の自動車事故。他人事ではないと感じる方も多いのではないのでしょうか。そこで今回は、運転免許の自主返納について少しご説明を。

高齢者事故の増加に伴い、お年寄りがマイカーに依存することなく、充実した生活を続けられるよう、各自治体では地域の実情に応じて、様々な支援が行われています。

ここで松山市のサポート内容をご紹介します。対象者は、市内に住民登録しており、有効期限の残っている免許証を自主返納した満65歳以上の方。返納後に申請すると、以下のようなサポートが受けられます。

サポート内容その1!

飛鳥乃湯の招待券2枚(2500円)+3000円相当の交通利用券、または5000円相当の交通利用券(どちらかを選択)

サポート内容その2!

コミセン温水プールや坂の上の雲ミュージアムなど市の施設の利用が無料または割引に。

免許の返納は、松山南署または勝岡の免許センターに免許証を持参することになります(代理でも可)。返納と同時に市のサポート申請することもできます。

市のサポートは以上ですが、県下には、『自主返納支援事業所』に加盟した飲食店や販売店などが多数点在し、取消通知書等を提示すると、代金の割引やドリンク無料サービスなどの特典が受けられます。

ありがたいことに、ここ小野・久米地区は電車やバスの路線を有し、幹線道路もあり、そして、相乗りタクシーを提供する「チョイソコおのくめ」というサービスも始動したばかり。移動の便に恵まれた地区であると言えるでしょう。

免許を返納すると、不便を感じることは多々あるでしょうが、リスクは確実に減ります。運転に自信の無くなった方や返納を悩まれているご高齢の方、一度じっくり検討してみてくださいはいかがでしょうか。



耳より情報

鷹子町に新規オープンした



『はまぐち呼吸器・内科クリニック』 に行ってきました。

ドラッグストアMAC鷹ノ子店跡地に新規開院した『はまぐち呼吸器・内科クリニック』の濱口直彦院長先生にお話を伺いました。先生は愛大病院や日赤病院など県内の大きな病院や大阪の病院などでの勤務経験があり、肺がんや間質性肺炎・難治性喘息・COPDなど長期管理が必要な疾患を専門に診療されてきました。今回の開院にあたっては、患者様のライフスタイルに合わせた療養のお手伝い、通院が困難になった時の訪問診療医の紹介、入院が必要になった時の手配など、病院と在宅を繋ぐ役割を担いたいとのこと。現在、近隣に呼吸器専門の開業クリニックはなく、大きな病院でしか治療ができない状況のため、少しでも地域の中で貢献したいと熱く語っておられました。

仕事に情熱をお持ちの先生ですが、ご自宅は小さなお子さんがおられ、毎日顔を見て癒やされているそうです。また、趣味のソフトテニスは県代表選手になるほどの腕前で、その他にスキーなど、プライベートでもアクティブに活動されています。

クリニックではまだ発熱外来は対応していませんが、呼吸器や循環器疾患を中心に地域



のかかりつけ医として診療していきたいと笑顔でお話されていました。仕事もプライベートも全力投球の、とても素敵な先生でした。



松山市鷹子町に開院

保険診療
開始日 **8月1日**火
2023年

はまぐち呼吸器・内科クリニック

7月中旬から電話予約を開始します

089-989-5388

濱口 直彦 (常勤)
● 日本呼吸器学会 呼吸器専門医
● 日本呼吸器学会 呼吸器科専門医
● 日本呼吸器学会 呼吸器科専門医

濱口 美香
● 日本呼吸器学会 呼吸器科専門医
● 日本呼吸器学会 呼吸器科専門医
● 日本呼吸器学会 呼吸器科専門医

呼吸器内科・内科
〒790-0925
松山市鷹子町682番地2

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00 - 12:30 (受付 12:00まで)	◎	○	○	○	◎	◎	△
14:00 - 18:00 (受付 17:00まで)	○	○	△	○	○	△	△

お問い合わせ先

はまぐち呼吸器・内科クリニック TEL.089-989-5388

令和5年9月発行

取材・編集

ケアネットぷらす 情報発信部 OKもっと

柿坂 健介・余田 英樹・稲荷 衆一・仲村 竜哉・渡部 保子
青木 正樹・荒田 真紀・新名 勝美・林 麻未・松山 絵理香

発行者

ケアネットぷらす 情報発信部 OKもっと

事務局

松山市地域包括支援センター小野・久米 松山市鷹子町740 (鷹子ふれあい館2階)
TEL 089-970-3761

印刷

明朗社